

ご報告 南海トラフ地震を想定した訓練を実施

南海トラフを震源とする巨大地震を想定した総合防災訓練を11月1日(水)に実施しました。わたしたちの事務所では、災害時における海上からの緊急物資輸送ルートの早期確保に役立てるよう、点検の手順や内容の確認、計測機器の操作習熟を目的に、「港湾施設の点検・使用可否判定訓練」と「航路の沈下物探査訓練」を実施しました。

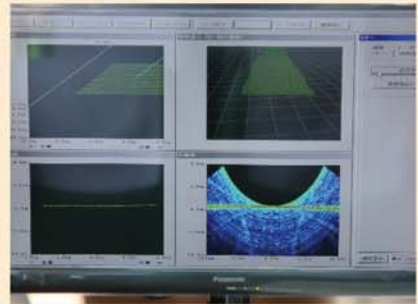
災害時には、海上からの緊急物資輸送ルートを早期確保する必要があります。今後も、様々な訓練や検討を行い、大規模地震・津波への備えを進めていきます。



港湾施設の点検・使用可否判定訓練



航路の沈下物探査訓練



ご報告 撫養港海岸直轄海岸保全施設整備事業 パネル展示を実施

12月16日(土)に、鳴門市文化会館において撫養港海岸直轄海岸保全施設整備事業に関するパネル展示を実施しました。

たくさんの市民の方々が、本事業に関心を持ち、パネルを御覧になっていました。特にフラップゲート式陸閘(自動化陸閘)のパネルに足をとめて、自動で陸閘が上がる仕組みについて、職員の説明に耳を傾けていました。



読者のみなさま

こんにちは、事務所長の小田でございます。
寒い日が続きますが、皆さまにはいかがお過ごしでしょうか。

年明け最初のあわみなと通信をお届けします。今回は、昨年9月に完成した撫養港(鳴門市)における海岸施設整備事業を特集しています。

港湾の水際線は、前面の海域はもちろん、背後も住宅や企業が立地するなど高度に利用されているため、十分な作業スペースがとれない場合も多く、いろいろな工夫をして津波や高潮に対する施設を整備しました。培った工夫や技術は、これからの海岸整備に大いに役立つこととなります。

小松島港湾・空港整備事務所長 小田 幸伸



出前講座の申し込み受付中!

当事務所では、海と空の「みなと」のこと、また当事務所の仕事について、広く皆さんに知っていただくために、出前講座(みなと学習、環境学習、防災学習)を開講しています。

楽しく学べる当事務所の出前講座、現場見学会のご依頼を受け付けています。



出前講座、現場見学のお問い合わせは・・・

当事務所
TEL (0885)-32-3357

または ホームページ「暮らしを支える港湾と空港の話」
<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/komatsushima/>
よりお問い合わせください。